

Before >>

ご利用前の経緯

2年程前に脳梗塞を発症して入院。左半身麻痺の後遺症が残り、身の回りの事や家事も同居している弟夫婦に頼らざるを得ない状態でした。「少しでも以前のような生活に戻りたい」と思い、リハビリが出来るデイサービスを探し、nagomiプラス石神井店への通所に至りました。

生活状況と課題

- 退院後、急激に身体機能が低下
- 移動・立ち座りを含めた自宅内の動作が困難となっている。

After >>

立位姿勢が安定したことで、
料理を再開する事が出来ました！

喜びの声！

I様 88歳(女性) / 要介護4

脳梗塞、卵巣嚢腫、高血圧

令和5年10月より

東京都nagomiプラス石神井店を週4回利用

ご家族の声

退院前は「自宅での生活は大丈夫だろうか」と不安を抱いていましたが、リハビリの甲斐もあり、少しずつではありますが、家事を含めた身の回りの事が出来るようになってきています。今では色々お手伝いもしてくれるので、大変助かっています。

今後の目標

- 歩行器を使い、150m先にあるスーパーまで買い物へ行けるようになりたい。



生活目標

自宅の周りや公園まで散歩へ行けるようになる。

目標達成に向けた課題

正しい姿勢が保ちづらく、歩行時のふらつきも強い為、転倒リスクが高い状態。

I様が取り組まれた運動をご紹介します!! (訓練風景を公開しています!!)

①身体機能訓練

タオルを使用し、入浴動作を模した運動



nagomiプラスの運動は、生活リハビリの役割を担い、生活動作をテーマとした運動を週替わりで行っています。I様も入浴動作をテーマとした運動を行い、タオルを使用し、洗体を模した運動に取り組まれています。入浴動作だけでなく、上半身の各関節の可動域が広がる事で、その他の生活行為の自立にも近付ける事が出来ます。



訓練の動画はこちら

<https://youtu.be/gTNDHH4i2aw>

②実践訓練

平行棒を使用した不整地歩行訓練



I様は左半身麻痺の影響で、歩行時にふらつく事が課題となっています。それを解決していく為に平行棒を使い、安全を確保しながら不整地歩行訓練を実施していきます。安定した歩行に繋げていく為の身体作りだけでなく、実践的な訓練を繰り返し行い、自信を持って歩く事が出来るようサポートさせていただきます。



訓練の動画はこちら

<https://youtu.be/LYblOYyRmvo>